

<第 170 回> 12月2日(月)

本校生徒がブレイクダンス世界大会で優勝！！

5月に大阪で行われたストリートダンスの「BOTY B-GIRL 2vs2Battle」(日本予選)で優勝し、10月18日にドイツのブラウンシュヴァイクで開催されたブレイクダンスの世界大会「Battle of the Year - GIRL 2vs2 BATTLE」にペア(ペアの名前は「Kanamyw」)で出場して、見事優勝した茅ヶ崎西浜高校1年生の小泉佳波さんにインタビューしました。なお、中学3年生と高校1年生の大会出場は最年少記録とのことです。

※「Battle of the Year」は、ブレイクダンスの世界三大大会の一つとして有名です

・いつからダンスを始めたか教えてください。

6歳からです。

・毎日どのくらい練習をしていますか。

1日4時間位やっています。

・ダンスをしていて楽しいこと、苦しいことはなんですか。

楽しいことは、技ができたときや、賞をもらったときです。

苦しいことは、技がなかなかできないときは苦しいです。



小泉佳波さん

・世界大会に行けることが決まった時はどんな気持ちでしたか。

日本予選はレベルが高く、通過することも難しいと言われていた中で、優勝できた嬉しさと、日本を背負って世界へ行くプレッシャーがあって、複雑な気持ちでした。

・世界大会に向けてどのような練習をしているのですか。

相手がしたパフォーマンスよりも、上のレベルのパフォーマンスをしなければ、勝つことができないので、それに対応できるように、ブレイクダンスの音楽を聞いてイメージトレーニングもしています。

・世界大会で挑戦してみたいことはありますか。

今まで、練習してきたことを、発揮できるように精いっぱい頑張りたい。

・世界大会に向けてメッセージを一言お願いします。

「支えてくれる家族や応援してくれる友だち、一番協力してくれた先生の気持ちを背負って頑張りたい。恩返ししたいです。」

※このインタビューは世界大会の前に行われたものです。



「大阪大会」

↑

右が小泉さん

写真は <http://www.dancedelight.net/wordpress/?p=12172> より

↓ 小泉さん



「世界大会」 セミファイナル

写真は <http://blog.livedoor.jp/kamekameboy-douga/archives/34212423.html> より

【世界大会を終えた感想をいただきました】

優勝した次の日に、winner dance showcase を、1万2000人の前でやらせてもらいました。その時の歓声や光景が今でも忘れられないほど嬉しかったです。また、帰ってからも、友だちなどに声をかけてもらえたり、祝勝パーティーを開いていただいたりなど、Kanamywは本当に恵まれていて幸せ者だなと改めて感じました。世界一になったからといってもゴールではないので、これからも相方の海夕と頑張っていきたいと思っています。